






2022 年年度 4 月～6 月 WEKプロジェクト講座等ご案内

<h2>女性のための相談</h2> <p>DV・虐待・離婚・子育て等のご相談を受けています</p> <p>★電話相談（無料） TEL076-255-7582 平日 14:00～17:00</p> <p>★面接相談 休日・夜間も対応。（有料）</p> <p>★カウンセリング 有料（60分） ※面接・カウンセリングのお申し込みは、事前に電話またはメールにてご予約ください。</p> <p>★メール相談 wek7582@spice.ocn.ne.jp</p> <p>★LINE 相談 ※WEK 公式アカウントに登録してご相談ください。</p>  <p>LINE 公式アカウント</p>	<h2>ふえみカフェ（自主事業）</h2> <p>～話したいこと、なんでもおしゃべりしませんか？～</p> <p>生きづらさを感じる女性が“ほっと”して安心できる居場所です。</p> <p>グループで話されたことは、誰も批判、中傷、干渉はしません。その場限りの話しとして秘密は守られます。</p> <p>♡日程 毎月第1・3木曜日 14時～16時 4/7・4/21・5/5・5/19・6/2・6/16</p> <p>♡内容 茶話会（お茶とお菓子つき）</p> <p>♡会場 石川県女性センター</p> <p>♡定員 10名程度/回</p> <p>※託児あり（1週間前までにお申込み下さい）</p> 
<h2>こころのケア講座（オンライン講座）</h2> <p>「こころのケア講座」がYouTube 動画で受講できるようになりました。自宅好きな時間に、YouTube で視聴する形での受講が可能です。</p> <p>4月から9月まで毎月2テーマ配信します。</p> <p>♡テーマ</p> <p>4月 ①ハラスメント行為とトラウマ（傷つき） ②「世間の枠」と私らしさ</p> <p>5月 ③身体暴力・性暴力 ④精神的暴力・モラルハラスメント</p> <p>6月 ⑤トラウマに対応するツール ⑥傷つきによる喪失とグリーフ</p> <p>※視聴はWEKの会員の方限定でとなっておりますので、動画受講をご希望の方は会員登録をお願いします。</p>	<h2>コミュニケーションスキルアップ講座</h2> <p>自分の思考パターンに気づき、具体的な場面を通して人間関係のスキルを学びましょう。</p> <p>♡日程 ①5/14(土) ②5/21(土) ③5/28日(土)</p> <p>♡内容 ①自己尊重ワーク～自分の考え方のクセを知り自分にOK～ ② 自己主張ワーク～自分も相手も大切にすコミュニケーション～ ③ アサーティブトレーニング ※①②を受講した方</p> <p>♡会場 石川県女性センター</p> <p>♡定員 6名（③のみ）</p> <p>♡受講料 1回につき2,000円（会員は1,000円）</p> <p>※託児あり（1週間前までにお申込み下さい）</p>
<h2>ほっとサロンWEK（金沢市委託事業）</h2> <p>シングルマザーと子どもたちが、安心して“ほっと”できる場所です。</p> <p>😊お子さんと一緒に気軽に遊びに来て下さいね</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子くつろぎコーナー、Cafe コーナー ・遊びコーナー（ゲーム・手作り） ・おしゃべり、相談コーナー（夫との関係、子育てなど） ・季節のイベント（七夕、ハロウィン、Xmas、節分、ひな祭等） <p>★開催日 毎月 第3日曜日 4/17・5/15・6/19</p> <p>★時間 12:30～15:30</p> <p>★会場 金沢市教育プラザ富樫（金沢市富樫3丁目10-1）</p> <p>★定員 10 家族程度</p> <p>★参加費 無料 ※お米等の食料品のお土産があります</p> 	<h2>面会交流支援サービス</h2> <p>面会交流の連絡調整、子どもの受け渡しや付き添い等の支援を行います。対象となるお子さんは、3歳から小学6年生までの石川県在住のお子さんです。</p> <p>※詳しくは、下記へお問い合わせください。面会交流リーフレットが必要な方はお問い合わせください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ♡事前面談（無料） ♡受理面談（有料） ♡連絡調整サービス（有料） ♡受け渡しサービス（有料） ♡付き添いサービス（有料） <p>詳しくは こちらからどうぞ</p>  

WEKの活動を支援して下さる賛助会員及び一緒に活動して下さる正会員の方を募集しています。

♡ 会員になると・・・

- ◎講演会や講座などに優先的に参加でき、会員割引があります。
- ◎会員交流会などのイベントに参加できます。
- ◎ニュースレター（年4回程度）や各種講座等の情報をお送りします。

♡入会ご希望の方は、お名前、ご住所、電話番号、メールアドレス、会員種別（正会員・賛助会員）をメール・FAXでお知らせ下さい。

- 所定の会費を郵便局からお振込みください。
- 賛助会員
個人1口 3,000円 団体1口 10,000円
郵便払い込み口座 00780-542126

☆☆☆☆☆☆ お問い合わせ先 ☆☆☆☆☆☆



NPO 法人ウィメンズ・エンパワーメント金沢プロジェクト事務局
TEL 076-255-7582
FAX 076-255-7587
e-mail wek7582@spice.ocn.ne.jp

<https://wek-project.jimdo.com/>



WEK プロジェクトニュース

Vol. 16

2022年4月発行

発行者 特定非営利活動法人

Women's
Empowerment
Kanazawa



ウィメンズ・エンパワーメント金沢プロジェクト

E-mail wek7582@spice.ocn.ne.jp

URL <https://wek-project.iimdo.com/>

私たちは、男女が互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、その能力を発揮するとともに、安全で安心な環境でいきいきと生活することができるようすべての人に対して、女性や子どもの人権の擁護や福祉の増進に関する事業を行い、男女共同参画社会の形成と子どもの健全育成の推進に寄与することを目的として活動を続けています。

私たちは、地域の中で暴力被害女性たちと子どもへの支援をすることが、個人の尊厳と自立を保持し、暴力と差別のない社会につながると考え、支援のネットワークを広げていくことに貢献します。



SDGs を目指す社会と国際女性デーに思う「ジェンダー平等」

NPO 法人 WEK プロジェクト 代表 坂井 美津江



去る3月8日は「国際女性デー」でした。

国際女性デーは、1900年代初頭の女性参政権運動や女性労働者運動に端を発しています。1909年にニューヨークで縫製労働者によるストライキが行なわれ、この時に「女性にパンとバラを与えよ」というスローガンが掲げられました。パンは賃金を含めた労働条件の向上を意味し、バラは参政権を意味します。これは、一人前の労働者あるいは人間として生きていくための条件を、きちんと欲しいということでした。そして、男女平等を軸にした女性の尊厳を守れということを掲げたデモを記念して、3月8日は国際女性デーとなりました。

国連が定める2022年の国際女性デーのテーマは「持続可能な明日に向けて、ジェンダー平等をいま」でした。最近、テレビや新聞・ネットニュース記事等でよく見聞きするようになったSDGs(持続可能な開発目標)。このSDGsの目標5【ジェンダー】「ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び女性のエンパワーメントを行う」とリンクしたテーマでしょう。女性は世界の貧困層の多くを占め、気候変動のような危機の影響を受けやすいという現状認識から、国際女性デーの今年のテーマについて国連は「すべての人に対する、より持続可能な未来のため、気候変動対策をリードする世界中の女性の貢献を認め、称えようとするものである」と説明しています。



金沢という地方都市で地道にジェンダー平等を目指し、女性と子どもの支援活動をしている私にとっては、上記のような国連の説明はどこか非現実的に感じられました。世界中には気候変動対策をリードする女性は沢山いらっしゃるでしょう。そしてその活動の社会貢献については、称えるに値するものだと私も思います。SDGsの視点で考えれば、女性の活躍を称えるべきだという考え方は理解できますが、社会貢献には程遠いような生活を強いられている女性や子どもたちは、社会にはまだまだ沢山います。個人として出来ることは、ちょっとした努力や工夫を継続していくことであり、そのことは持続可能な社会に繋がっていくと私は理解しています。ただ、現実社会においては、まだまだジェンダー平等とはほど遠いという現実から目を反らしてはいけないと私は思っています。

女性の貧困問題は、たまたまコロナ禍ということで炙り出されたに過ぎませんし、世界ではロシアのウクライナ侵攻によっても多くの女性と子どもたちが犠牲になっている現状もあります。やはり「女性にパンとバラを与えよ」この考え方がジェンダー平等の原点であることを、私たち女性一人ひとりがもっと認識し続ける必要があるのではないのでしょうか。現在はまだ「パンとバラ」を手に出れていない女性は世界中に沢山いることを、私たちは忘れることなく発信し続ける必要があります。WEKプロジェクトとして、誰一人取り残さない社会の実現に向け、ジェンダー平等とは程遠い暮らしを強いられている女性と子どもたちのために、支援活動を継続していきたいと考えています。

WEK プロジェクトふれあいケアサポート事業 ふえみカフェ

2021 年 10 月～2022 年 3 月 毎週木曜日 14:00～16:00/場所：金沢市女性センター研修室



10月7日から3月24日まで、毎月木曜日に女性の語り合いの場として開催しました。

子育て真っ最中のママ、離婚してシングルマザーで頑張っている女性、夫や子どもとの関係に悩む 40～50 歳代女性、子育てを終えた中高年の女性等々あらゆる年代層の女性が年齢の違いを超え、それぞれが今抱えている小さな心の引っかかり、ザワザワ感を言葉にしました。ふえみカフェでは、ファシリテーターが「今日みんな

に話してみたい、聞いてもらいたいと思って来たことはありますか？」と問いかけ、スタートします。最初は自己紹介のような形で話をしていた参加者が、前回の参加後の出来事やご自分の気持ちの変化を話してくださるようになっていきました。

ふえみカフェは、年齢も生活状況も違う女性がお互いの生きづらさをジェンダーの視点で共感し語り合う、安心できる女性の居場所となりました。

♥ ふえみカフェでは、第 1・3 週には体験ワークを実施しました。

- 🌸 シアバターのアロマボディクリームづくり体験
- 🌸 自分でできるアロマハンドマッサージ体験
- 🌸 マインドフルネス～レーズンエクササイズ体験
- 🌸 マインドfulness～瞑想体験
- 🌸 アファメーション
- 🌸 アートネール～付け爪づくり体験
- 🌸 リラックスヨガ体験



♥ 参加者の声

- ☺ 自分と同じように悩んで心がモヤモヤでいっぱいの方がいることが分かり、心強く思いました。
- ☺ ずっとモヤモヤしていた気持ちを話すことができ、みんなが受け止めてくださって、参加できてよかったです。
- ☺ 悩みは違っても生きづらを抱えている方がいること、ファシリテーターのお話から同じような経験がある方がいることを知り、気持ちが少し救われました。
- ☺ 同じ様なことで悩んでいる方にも出会えて、共感して理解してもらって、そういう時間がともありがたかったです。
- ☺ 参加された方がみんな、傷ついた経験や現在乗り越えようとしている事を知りました。辛く感じている心の内を話すことがあまりなかったなあと思いました。こうやって話をしなかったら、そんな傷を負っているようには見えなくて、苦しいのは自分だけじゃないことを知りました。みんな自分と向き合って、受け入れようとして、何かと闘っているんだなあと思いました。
- ☺ なかなか話しても分かってもらえないと思っていたし、話しても否定されてしんどいと思っていたけれど、今回話をしてみてスッキリしました。顔いて聴いてくれる人がいる、安心できる場所があることが分かって良かったです。
- ☺ 育児休業中の私にとって、平日 14 時から 16 時に週 1 回ペースで開かれている“ふえみカフェ”の存在がとてもありがたかったです。
- ☺ 私の愚痴をみなさんに聞いていただいて、毎回心が軽くなって、家に帰ることができました。
- ☺ 家でツツツして過ごしていたので、この場は大変助かります。一人だと、考え方が偏り、自分だけがしんどい、自分だけがダメだと思っています。皆さんに自分の体験や話を聞いてもらって、アドバイスをいただけてありがたいです。託児をお願いできることもありがたいです。





ほっとサロンWEKの開催場所が変わりました♪

WEKプロジェクトスタート当初から、事務所の和室でママたちが実家に帰ったようにほっとできる場所として「母と子のおしゃべりサロン」を開催してきました。2019年度には「ほっとサロンWEK」と名称を改め、会場を平和町会館に移し、主にDVや虐待、離婚などを経験したママと子どもたちのための居場所としてリニューアルしました。

また、2020年度からは、金沢市のNPO版子育てサロンの委託を受け、徐々にサロン利用者も増え「ほっとサロンWEK」は、つらい経験をしたママとお子さんたちの大事な居場所になりつつあると実感しております。

そこで、金沢市受託事業の子育てサロンとして3年度目に入るにあたり、平和町会館という特定の地域の施設で開催する子育てサロンではなく、NPO版の個性ある子育てサロンとして金沢市施設内に開設し、地域を問わない子育てサロンとして開催したいと、金沢市子育て支援課ともご相談してまいりました。

そして、今年度から金沢市の子どもの健全育成活動を支援するための拠点施設である、教育プラザ富樫で「ほっとサロンWEK」を開催する運びとなりました。



- 開催日時は今までどおり、第3日曜日 12:30～15:30 です。
- 食材のお土産配布も継続しています。

2022年度 ほっとサロンワークの予定

4/17 折り紙や工作など	10/16 みんなで楽しくハロウィン
5/15 癒しのアロマ体験	11/20 絵本ライブ
6/19 親子で七夕 アートワーク	12/18 Xmas パーティー ※要予約
7/17 金魚のモビールづくり	1/15 お正月遊びを楽しむ
8/21 人形劇 ～おやつ分けっこ～	2/19 親子で楽しく飾り寿司作り
9/18 紙芝居	3/19 折り紙や工作など

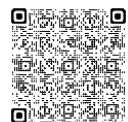


面会交流支援スタッフを募集しています♪

WEKプロジェクトでは、子どもの健全なこころの成長を目的として面会交流支援サービスを行っています。



- 面会交流支援では、子どもたちが別れて暮らしている親と会う機会を切にし、子どもたちが笑顔でいっぱいになる微笑ましい姿を見守ります。
- 心が温くなるやりがいのあるお仕事です。専門的なスキルがなくても大丈夫です。
- シングルマザーのダブルワーク（アルバイト）等として、ご都合のつく時だけスタッフとして活動していただけます。
- スタッフは、活動会員としてご登録いただき、研修を受けていただきます。
- 交通費と活動費をお支払いする有償ボランティアです。
- 詳しくはWEKプロジェクト事務局までお問い合わせください。



詳しくは、こちらからどうぞ